□結培地 CM-1 - 50 ml

800050

Cytion□の「Freeze Medium CM-1」は、解凍後の細胞の生存率と機能性を最高レベルで確保するよう設計された、最先端の凍結保存培地です。この汎用性の高い培地は、ヒト細胞や動物細胞を含む幅広い種類の細胞に適しており、多様な研究用途において不可欠なツールとなっています。 凍結保護剤と必須栄養素を綿密にバランスよく配合した「Freeze Medium CM-1」は、凍結プロセス中の氷結晶の形成と細胞へのストレスを最小限に抑え、細胞の完全性を維持します。

Freeze Medium CM-1の主な特徴は以下の通りです:

幅広い互換性：初代細胞、幹細胞、確立された細胞株など、幅広い種類の細胞に有効です。

高い生存率：解凍後の細胞回収率と生存率を最大化するように最適化されており、信頼性の高い実験結果を保証します。

即用型：すぐに使用できるよう調製・滅菌済みであり、準備時間の短縮と汚染リスクの低減を実現します。

安定性の向上：標準的な凍結保存条件下で一貫した性能を維持し、再現性の高い結果を保証します。

長期保存性：CM-1は血清含有の即用型凍結保存培地であり、冷蔵庫で最長 1年間保存可能です。

細胞の凍結にCM-1を使用する場合

付着細胞および浮遊細胞の両方を凍結するために CM-1を使用する場合は、以下の手順に従ってください：

付着細胞の場合は、洗浄を行い、培養基質から細胞を剥離させてください。浮遊細胞の場合は、次の手順に直接進んでください。

細胞数を計数し、適切な濃度であることを確認します。

細胞を遠心分離してペレット化し、 CM-1凍結培地に再懸濁します。

再懸濁した細胞をクライオバイアルに移します。

細胞を長期保存に移す前に、緩慢凍結法を用いてください。

方法

説明

手順

❄

手動凍結

細胞の生存率を確保するために、温度を徐々に下げていく段階的な方法。

1□ 凍結培地に入れた細胞を、4°Cの冷凍庫に40分間入れます。

2□ -80°Cの冷凍庫に移し、24時間保管します。

3□ 長期保存のため、細胞を液体窒素で保存します。

❄

Mr. Frostyの使用

電源を必要とせず、凍結速度を制御できる便利な装置です。

1□ 凍結培地を入れたクライオバイアルに細胞を準備します。

2□ クライオバイアルをMr. Frostyの容器に入れます。

3□ 液体窒素に移す前に、-80°Cで24時間保存します。

❄

制御凍結装置

サーモフィッシャー□やその他のメーカーが製造する、温度低下を制御するように設計された高精度フリーザーです。

1□ 温度を徐々に下げるよう装置をプログラムします。

2□ 準備した細胞を冷凍庫に入れます。

3□ 凍結サイクル終了後、細胞を液体窒素に移します。

長期保存のため、クライオバイアルを -130°C以下の温度、または液体窒素中で保存してください。

成分

FBS、DMSO、グルコース、塩類を含む

緩衝能：pH = 7.2~7.6

Cytion□の凍結培地CM-1は、凍結保存のための信頼性の高いソリューションを提供し、幅広い研究用途において、解凍後の高い細胞生存率と機能性を確保します。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB